第１号様式（第３条第１項関係）（Ａ４）

（第一面）

一級建築士となる資格を有する者であることの証明書発行申請書

　（公社）日本建築士会連合会会長　殿

年　　月　　日

　土地家屋調査士法第6条第5項第一号の規定に基づき、土地家屋調査士試験の筆記試験午前の部の免除を受けるため、一級建築士となる資格を有する者であることの証明書の交付を申請します。

申請者氏名

[記入注意]　数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 　〒　　　―　　　　 |
| 連絡先 |  TEL：　自宅　携帯　その他　　　　　（　　　　）メールアドレス：　　　　　　 |
| 申請区分 | １　学歴＋実務□　 ２　二級建築士等＋実務□　 ３　建築士法第四条第五項□ |
| １　学歴＋実務により申請する場合のみ記入 | 学校名 | 学部名・学科名 | 入学・卒業（修了）年月 | 建築実務経験期間の合計 |
|  |  | 年　 月入学年 月卒業(修了) | 　　　　年　　　月 |
|  |  | 年　 月入学年 月卒業(修了) |
| ２　二級建築士等＋実務により申請する場合のみ記入 | 資格名称 | 都道府県名・登録番号 | 登録の年月日 | 二級建築士等としての建築実務経験期間の合計 |
|  |        　号 | 年　　月　　日 | 　年　　　月 |
| ３　建築士法第四条第五項により申請する場合のみ記入 | 免許名称 | 免許者名 | 免許の年月日 | 資格認定書の年月日 |
|  |  | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 欠格事由 | １　禁以上の刑に処せられたことがありますか。 | 　　ある□　　ない□ |
| あるときはその罪及び刑　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 |
| 　　あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日２　建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 | 　　　　年　　月　　日　　ある□　　ない□ |
| 　　あるときはその罪及び刑　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 |
| 　　あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日３　建築士法第９条第１項第４号又は第10条第１項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。　　あるときは、その日４　建築士法第10条第１項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第９条第１項第１号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。　　業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間５　精神の機能の障害により建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。 | 　　　　年　　月　　日　　ある□　　ない□　　　　年　　月　　日　　ある□　　ない□　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まではい□　　いいえ□ |

（第二面）

振替払込受付証明書

貼付欄

※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。